様式３（2015.06改）

作成日　平成 30年 2月 21日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394400010
事業所名	グループホーム じぶんち

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、回覧板や口込み、運営推進会議等を通じて情報を収集したり、事業所の情報を発信している公民館へ作品出展をしたり、町内や市内の行事に積極的に参加し地域との交流を深めている。ホームの餅つきには、ボランティアの協力や地域の方も参加し行っている。週1回、町内のサロンの運営にも携わっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	新規入居者や家族、区長、民生委員、役職員、市や包括職員の参加を得て、小規模多機能の2施設合同で開催している。会議の中で避難訓練や講習会などを行い、運営推進会議への参加者の増加に繋げている。入居者家族に、年2回家族懇談会にて会議の内容を報告している。出された意見や要望はサービス向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	介護保険代行申請や、長寿介護課との連携を図り、空き情報や事業所の報告を行うなど協力関係は築かれている。町内サロンの再会など協力し関係を築くように取り組んでいる。講習会等には積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日常のケアの中で把握し、その都度検討をしてる。家族からは面会や行事時などで意見や提案を聞き、アセスメントシートに記載し、ミーティング等で話し合い、運営に反映させている。毎月発行の「じぶんち」通信で家族に情報を提供し、安心感を得ている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○		